

## 2025 年度入試 公募制推薦入試問題出題意図 英語

### 【全日程共通】

#### I. 語彙

この大問では、基本的な語彙が文脈や定義に応じて適切に理解されているかを確認する。表面的な連想や暗記に頼らず、語の中心的な意味を捉える力が求められる。頻度の高い語を扱うことで、日常的な読み書きに必要な語彙知識の定着を把握し、大学での学修の前提となる基礎力を評価する。

#### II. 文法問題

この大問では、文法・語法に関する基礎知識が、文脈に沿って適切に用いられるかを評価する。形式的な知識にとどまらず、英文の構造や意味を踏まえて、自然で一貫性のある文を選択できるかが問われる。大学で求められる読解や記述に不可欠な基礎的言語能力を確認することを目的とする。

#### III. 会話文

この大問では、日常的な会話の流れを読み取り、表現そのものだけでなく、話し手の意図や考え方の違い、参照関係などを把握する力を評価する。設問は、文脈に基づいて意味を推論し、やり取りの筋道を理解できるように構成した。背景知識に依存せず、論理的に解釈する力が問われる。

#### IV. 長文読解問題

この大問では、比較的まとまった英文を読み、段落ごとの内容や具体例、語彙・指示語の関係を整理して理解する力を求める。文章全体の展開や論旨の流れを追いながら、筆者の主張や視点を把握できるかを確認する。設問は本文に根拠があり、内容理解に基づいて客観的に解答できるよう配慮した。